

あの日から74年。それでもヒロシマを忘れない。 原爆死没者追悼平和祈念式典

問い合わせ 原爆被爆者協議会（中原宅） ☎077049



8月6日(火)
8時～9時

ところ 原爆慰霊碑「叫魂」前
(総合市民会館前)

※雨天の場合は総合市民会館2階ホール



「大竹ヒロシマの日」として平和祈念式典が開催されます。
児童・生徒による折り鶴の献納、平和への誓いの作文朗読などが行われます。

原爆忌死は生よりも永く在り

平和への祈り



「8時15分で止まった時計」（三上一夫氏寄贈）
「平和のおもい」では、広島平和記念資料館から提供された写真も展示しています。



外地からの引き揚げを受け入れた大竹港。

被爆二世の皆さんへ 次世代への記憶継承のために

問い合わせ
原爆被爆者協議会
(中原宅) ☎077049



被爆74年を迎え被爆者が年々減少していく中、被爆一世の想いを後世に継承していくことが難しくなっています。

大竹市原爆被爆者協議会では、会の存続のためにも被爆二世の皆さんに入会をお願いしています。入会希望者の方は協議会(中原宅)までご連絡ください。

参加者募集

戦没者遺児による 慰霊友好親善事業

問い合わせ 日本遺族会
☎03・3261・5521

旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を深めることを目的としています。

詳しい日程などについては、日本遺族会に問い合わせください。

対象

先の大戦で父などを亡くした戦没者の遺児

【実施地域】 広域地域

- ①旧満州 ②旧ソ連 ③西部ニューギニア ④ソロモン諸島 ⑤東部ニューギニア ⑥トラック・パラオ諸島 ⑦ボルネオ・マレー半島 ⑧フィリピン ⑨マリアナ諸島 ⑩ミャンマー ⑪台湾・バシー海峡 ⑫ビスマーク諸島 ⑬マーシャル・ギルバート諸島 ⑭フィリピン ⑮中国

※①から④までの地域は、今年度の申し込みは終了しています。

特定地域

- ①西部ニューギニア ②東部ニューギニア ③ミャンマー

申し込み

広島県遺族会 ☎082・247・1216へ。

「平和へのおもい」

感想ノートから

（一部抜粋）年齢は記入当時のもの
○私は12歳でしたが忘れることはできません。友人のお姉さんが、やけどをされて、うじがわいて、そのうじを一つ一つ取り除くのを痛がっておられるのを無理に取り除くとかしておられた。たくさんの方が亡くなられて二度と戦争はしてはいけません。（80歳）

○この世に核兵器はいりません。平和な世界にしましょう。（14歳）
○人類最大の罪は戦争。（56歳）
○私の母が大竹に引き揚げで日本に帰ってきました。ビデオを見て母のおもかけを探しました。私たち国民は絶対に戦争を起こさないよ

祈る日の生きる証や輝しぐれ

令和の世に、昭和を振り返る。

「平和へのおもい」開催

問い合わせ
企画財政課 ☎2125

ミニミニ原爆展をはじめ平和に関する資料などを展示します。また、核兵器廃絶を訴えるヒバクシャ国際署名にご協力お願いします。

この機会に「平和」について考えてみませんか。
とき 8月6日(火)～9月1日(日)
※閉館時を除く。
ところ 総合市民会館ロビー
内容

- 原爆パネルの展示
- 市内児童・生徒が作成した平和ポスターの展示
- 大竹港海外引き揚げの記録DVD上映
- 大竹海兵団に関する資料の展示
- 原爆に関する書籍の紹介
- ヒバクシャ国際署名の実施

原爆の日、終戦記念日に 黙とうを—

広島市・長崎市に原爆が投下されて今年で74年となります。また終戦記念日には、東京で全国戦没者追悼式が行われます。原爆や戦争で死没された人々の冥福と世界の恒久平和を祈って、1分間の黙とうを捧げましょう。

原爆の日、終戦記念日には、防災無線でサイレンを鳴らします。

- 原爆の日■
広島市 8月6日(火) 8時15分
長崎市 8月9日(金) 11時2分
- 終戦記念日■
8月15日(木) 12時

8月は平和図書コーナーの本を読んでみよう。

『大竹から戦争が見える』(右)
『しまつてはいけない記憶 被爆体験記集』(左)

図書館イチ押しのコーナー。8月は戦争や原爆に関する資料を集めた「平和図書コーナー」です。

「このコーナーで人気の本は、やはり『はだしのゲン』ですね」と鍛冶館長。「当時の大竹での体験を思い出して、海兵団や引き揚げ港のことを図書館に調べにお見えになる方もいらっしゃいます。子どもさんに連れられて横浜から来られた方もいました」。



館長おすすめの本は、被爆70周年記念事業として、国立広島原爆死没者追悼祈念館が出版した『しまつてはいけない記憶 被爆体験記集1～3』。そして、大竹生まれの阪上史子さんが、戦中戦後の大竹を知る人の証言や資料などを地道に調べ上げた『大竹から戦争が見える』です。



「ぬいぐるみのおとまり会」の様子▲



「おひざにだっこのおはなし会」の様子▲



「親子で楽しむおはなし会」の様子▲

8月 (AUG)

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■白字は図書館の休館日です。○はおはなし会の日です。

展示コーナー
 一般向き 海の香りが漂う本
 児童向き こわい・こわい・こわい
時事コーナー 夏休みの宿題応援コーナー

おはなし会
 とき8月17日(出)11時〜▼ところ図書館1階おはなしの部屋▼対象幼児・小学生
 ほらほら耳をすまして でてくるでてくるよ いろんなおはなし♪
 とき8月24日(出)11時〜▼ところ図書館2階ギャラリ1▼対象幼児・小学生▼人数20人▼語り手ストーリーテリング相(おはなし会サークル)

親子で楽しむおはなし会
 とき8月9日(金)11時〜▼ところ図書館2階ギャラリ1▼対象1歳から

おひざにだっこのおはなし会
 とき8月9日(金)10時30分〜▼ところ図書館2階ギャラリ1▼対象赤ちゃん向き



市立図書館ホームページアドレス
<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp>
 携帯アドレス
<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/mobile>
 問い合わせ ☎05338 FAX058005

イベント紹介

おひざにだっこのおはなし会
 とき8月9日(金)10時30分〜▼ところ図書館2階ギャラリ1▼対象赤ちゃん向き

親子で楽しむおはなし会
 とき8月9日(金)11時〜▼ところ図書館2階ギャラリ1▼対象1歳から

おはなし会
 とき8月17日(出)11時〜▼ところ図書館1階おはなしの部屋▼対象幼児・小学生

**東京2020オリンピック
 聖火リレー
 聖火ランナー
 募集**

問い合わせ
 東京2020オリンピック
 聖火リレー広島県実行委員会
 ☎082-513-2418



東京2020オリンピック聖火リレー広島県実行委員会では、広島県内を走行する聖火ランナーを募集します。

内容
 ○聖火が灯されたトーチを持ち約200mを各自のペースで走行
 ○ランナーが走行する場所などは、組織委員会が指定
 ○組織委員会が支給するユニフォームを着用
 募集人数 23人(23市町ごとに各1人を選考)

応募要件
 ○平成20年4月1日以前に生まれた方(令和2年3月1日時点で18歳未満の方は、保護者の同意が必要)
 ○県内23市町のいずれかに、ゆかりのある方(本人や家族などが居住、勤務先・学校があるなど)
 ○国籍・性別は問いません
 ○集合場所までの交通費・宿泊費は自己負担

締め切り 8月31日(土)
 応募方法
 ○広島県ホームページから応募
 ○市役所、各支所、総合市民会館、栄公民館に備え付けの用紙で応募
 当選発表 12月以降、当選者にメールまたは郵便で連絡
 ※詳しい応募要件、応募方法などは広島県ホームページまたは、募集要項をご覧ください。
 広島県内の聖火リレーのルート
 1日目 令和2年5月18日(月)三次市▼庄原市▼東広島市▼呉市▼坂町▼広島市
 2日目 令和2年5月19日(火)廿日市市▼海田町▼三原市▼尾道市▼府中市▼福山市
 ※大竹市はルートに入っていません。

**東京2020広島を
 走ろう聖火
 野正平さんに
 走ってもらおう大竹を**

NHK「こころ旅」係(住所不要)で決まります。

あなたの心に残る思い出の大竹の風景や情景を、エピソードを添えて火野さんに届けませんか。名所や観光地ではないけれど、あなただけの「何気ない風景」「思い出の風景」「忘れられない風景」「音の記憶と重なる情景」など。

ぜひ、火野さんに大竹の地を自転車で走ってもらいたいものです。

9月から始まる秋の旅は、富山県をスタート。沖縄県を目指し、広島県も通ります。立ち寄るところは、皆さんからの手紙で決まります。

住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い出の場所・風景、場所につわるエピソードを書いて、次のところへ。
 はがき・封書
 〒150・8001
 NHK「こころ旅」係(住所不要)
 FAX 03・3465・1327
 ホームページ
 「こころ旅」で検索
 締め切り 9月24日(火)必着

広島県の放送予定日
 11月11日(月)〜15日(金)
 再放送 11月16日(土)・17日(日)
 NHK「こころ旅」係(住所不要)
 応募方法



NHK「こころ旅」係(住所不要)で決まります。

あなたの心に残る思い出の大竹の風景や情景を、エピソードを添えて火野さんに届けませんか。名所や観光地ではないけれど、あなただけの「何気ない風景」「思い出の風景」「忘れられない風景」「音の記憶と重なる情景」など。

ぜひ、火野さんに大竹の地を自転車で走ってもらいたいものです。

9月から始まる秋の旅は、富山県をスタート。沖縄県を目指し、広島県も通ります。立ち寄るところは、皆さんからの手紙で決まります。

住所、氏名、電話番号、性別、年齢、思い出の場所・風景、場所につわるエピソードを書いて、次のところへ。
 はがき・封書
 〒150・8001
 NHK「こころ旅」係(住所不要)
 FAX 03・3465・1327
 ホームページ
 「こころ旅」で検索
 締め切り 9月24日(火)必着

広島県の放送予定日
 11月11日(月)〜15日(金)
 再放送 11月16日(土)・17日(日)
 NHK「こころ旅」係(住所不要)
 応募方法

お問い合わせ
 NHKふれあいセンター
 ☎0570-066-066
 ☎050-3786-5000
 (写真提供NHK)

新刊案内

こどもの本



「オニのサラリーマン じごくの盆やすみ」
 富安 陽子/文 大島 妙子/絵
 (福音館書店)

赤鬼のオニガワラ・ケン、地獄カンパニーのサラリーマン。お盆になり、亡者たちが里帰りしてからっぽになった地獄では、年に一度の大掃除をします。地獄の釜も、針山も、こころを込めてみがきます。



「火星のカレー 宇宙人たちのひみつ」
 斉藤 洋/作 高島 純/絵
 (講談社)

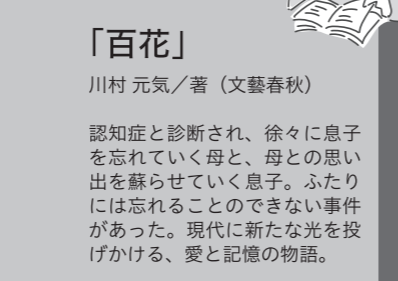
「ずかん数字 見ながら学習調べてなっとく」
 清水 洋美/編著 (技術評論社)



「82年生まれ、キム・ジョン」
 チョ・ナムジュ/著 斉藤 真理子/著
 (筑摩書房)

「広島経済 広島は変わる!」
 松原 淳一/著 (南々社)

おとなの本



「百花」
 川村 元気/著 (文藝春秋)

認知症と診断され、徐々に息子を忘れていく母と、母との思い出を蘇らせていく息子。ふたりには忘れることのできない事件があった。現代に新たな光を投げかける、愛と記憶の物語。